

山形県感染症発生動向調査 週報

2026年 第6週
(2026年2月2日～2026年2月8日)

2026年2月12日 発行

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)
TEL.023-627-1109

< 定点把握感染症 >

◎ : 警報レベル ○ : 注意報レベル

定点種別	感 染 症	全 国	山 形 県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積 (県)
		第5週	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	
急性 感染症 呼吸器 点器	内科・小児科 (定点医療機関数)		(39)			(7)			(10)			(4)			(6)			(12)			
	インフルエンザ	114291 30.03	789 ○20.23	1142 ○29.28	▲	208 ○29.71	297 ◎42.43	▲	243 ○24.30	380 ◎38.00	▲	40 ○10.00	30 7.50	▼	154 ○25.67	206 ◎34.33	▲	144 ○12.00	229 ○19.08	▲	3157
	新型コロナウイルス 感染症(COVID-19)	9480 2.49	264 6.77	219 5.62	▽	27 3.86	39 5.57	▲	76 7.60	65 6.50	▼	6 1.50	14 3.50	▲	75 12.50	39 6.50	▽	80 6.67	62 5.17	▽	940
	(定点医療機関数)		(26)			(6)			(7)			(3)			(3)			(7)			
小児科 定点	RSウイルス感染症	1771 0.77	27 1.04	20 0.77	▼	2 0.33	4 0.67	△	7 1.00	5 0.71	▼	1 0.33	1 0.33	△	16 5.33	6 2.00	▼	2 0.29	4 0.57	▲	167
	咽頭結膜熱	669 0.29	4 0.15	11 0.42	△	2 0.33	2 0.33	△	2 0.29	2 0.29	△	2 0.29	2 0.29	△	3 1.00	5 1.67	△	1 0.14	2 0.29	△	79
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	6507 2.82	125 4.81	157 6.04	△	35 5.83	44 7.33	△	31 4.43	39 5.57	▲	3 1.00	4 1.33	▲	41 ◎13.67	43 ◎14.33	△	15 2.14	27 3.86	△	638
	感染性胃腸炎	21757 9.42	272 10.46	230 8.85	▽	86 14.33	42 7.00	▽	75 10.71	74 10.57	▽	15 5.00	26 8.67	△	60 ◎20.00	39 ◎13.00	▽	36 5.14	49 7.00	△	947
	水痘	712 0.31	21 0.81	21 0.81		2 0.33	4 0.67	△	12 ○1.71	12 ○1.71					6 ◎2.00	2 0.67	▽	1 0.14	3 0.43	△	89
	手足口病	139 0.06	1 0.04	1 0.04					1 0.14	1 0.14											7
	伝染性紅斑	545 0.24	12 0.46	5 0.19	▼	1 0.17		▼	1 0.14	2 0.29	△	4 ◎1.33	3 ◎1.00	▼	6 ◎2.00		▽				61
	突発性発しん	557 0.24	10 0.38	10 0.38		2 0.33	1 0.17	▼	3 0.43	3 0.43					2 0.67	3 1.00	▲	3 0.43	3 0.43		54
	ヘルパンギーナ	34 0.01	1 0.04		▽													1 0.14		▽	1
	流行性耳下腺炎	69 0.03																			2
	(定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
眼科 定点	急性出血性結膜炎	1 0.00																			0
	流行性角結膜炎	277 0.40	5 0.63	6 0.75	△				3 1.00	6 2.00	△	1 1.00		▽				1 0.50		▽	31
基幹 定点	(定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	18 0.04																			0
	クラミジア肺炎	8 0.02																			0
	マイコプラズマ肺炎	146 0.30	3 0.30	2 0.20	▽	3 1.50	2 1.00	▽													23
	細菌性髄膜炎	7 0.01																			0
	無菌性髄膜炎	11 0.02																			1

・表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

< 通 信 欄 >

〇トピックスで、「インフルエンザ」について掲載しています。

警報・注意報の基準値(参考値)

疾 病 名	警報レベル		注意報 レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

令和7年第15週から、国の新しい基準が発出されるまでの間、
警報・注意報の基準値については参考値として取り扱います。

- ・定点把握感染症の定点当たり報告数グラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
- ・ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。
- ・感染症のCSVデータは、衛生研究所HPからダウンロードできます。

< 定点把握感染症 年齢別報告数 >

種別点	感 染 症															合計
急性呼吸器感染症定点	内科・小児科	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
	インフルエンザ		5	16	22	35	44	67	71	82	83	119	401	81	18	1142
		30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
		36	41	7	9	4	1									
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	219
小児科定点		3	13	16	11	10	7		6	12	11	11	46	11	10	
		11	12	8	12	4	5									
	RSウイルス感染症	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	20
	咽頭結膜熱		3	2	4	1		1								11
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			6	8	11	16	22	19	14	11	15	32	1	2	157
	感染性胃腸炎		14	47	32	25	21	20	13	9	9	10	24	4	2	230
	水痘				1		2	1	4		4	4	5			21
	手足口病				1											1
	伝染性紅斑					2		2	1							5
	突発性発しん			8	1	1										10
	ヘルパンギーナ															0
	流行性耳下腺炎															0

< 全数把握感染症 >

感 染 症	報 告 数					備 考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核		1			1	
侵襲性肺炎球菌感染症					1	ワクチン接種歴:無し(1)
百日咳				2		ワクチン接種歴:4回(2)

<トピックス>

インフルエンザ 注意報レベル

第6週におけるインフルエンザの県定点当たり報告数は29.28で、3週連続で注意報レベルとなっています。保健所別では、山形市・村山・置賜保健所で警報レベルとなりました。型別ではB型が全体の95.7%を占めており、B型の感染が広がっています。今シーズン既にA型に感染した人もB型に感染する恐れがありますので、引き続き注意しましょう。

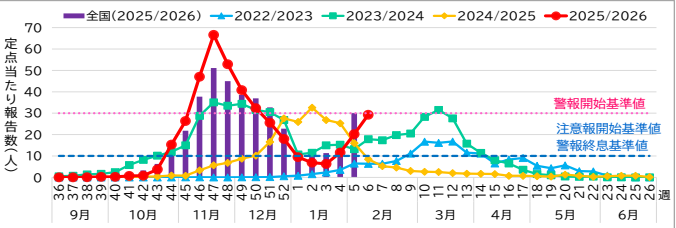


図1 インフルエンザ定点当たり報告数(全国及び山形県過去3シーズンとの比較)

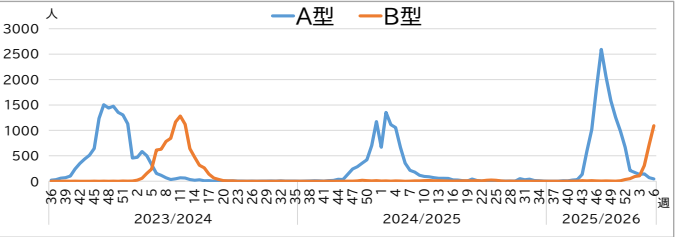


図2 インフルエンザ型別報告数(2023/2024シーズン～)

【迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数】
A型:45件、B型:1093件、A・B両型:1件、型別不明 :3件
(定点医療機関からの報告)

【インフルエンザウイルス検出状況(衛生研究所 2025.9.1～2026.2.3)】
AH1pdm09:8件、AH3:223件、B型:14件
(今シーズン2025年36週～の患者検体より)

予防方法

- ・ 帰宅後や咳・くしゃみで口を押さえた後などは、**石けん**で丁寧に手を洗いましょう。
- ・ 場面や状況に応じて**適切にマスク**を着用しましょう。
- ・ 室内は**適度な湿度(50～60%)**を保ち、こまめに**換気**を行いましょう。

※インフルエンザについて、詳しくはこちらをご覧ください。➡ [山形県HP](#)
➡ [厚生労働省HP](#)

【急性呼吸器感染症サーベイランス(症候群サーベイランス)】

< 定点把握感染症 >

感 染 症	全国	山 形 県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積 (県)
	第5週	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	第5週	第6週	増減	第1～6週
急性呼吸器感染症定点 内科・小児科 (定点医療機関数)		(38)			(7)			(10)			(4)			(5)			(12)			
急性呼吸器感染症	328879 86.68	3275 86.18	3667 96.50	▲	862 123.14	1044 149.14	▲	624 62.40	692 69.20	▲	294 73.50	319 79.75	▲	669 133.80	638 127.60	▽	826 68.83	974 81.17	▲	14718

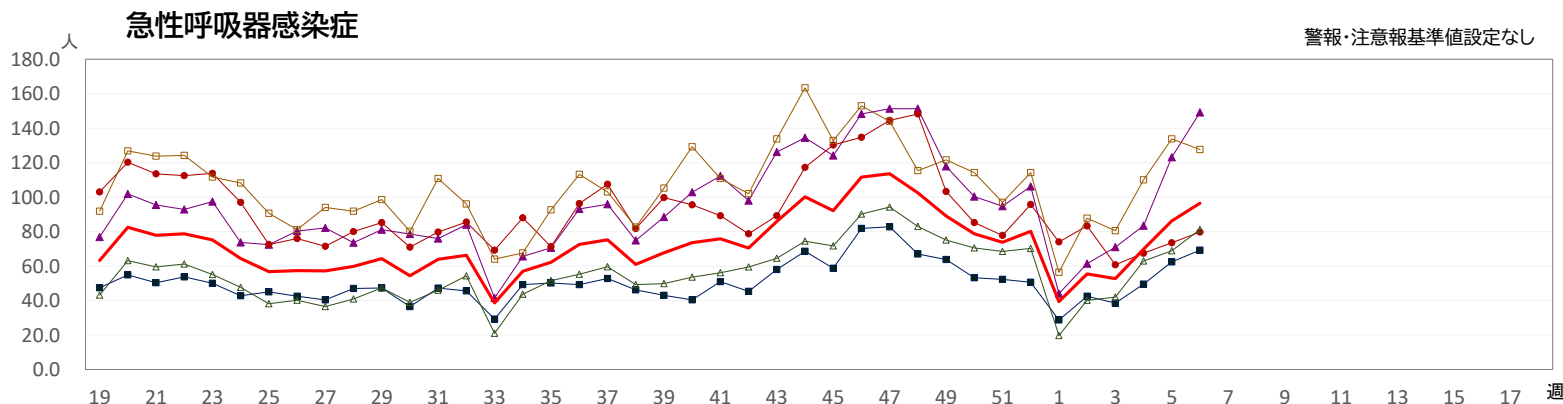
・表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

< 定点把握感染症 年齢別報告数 >

感 染 症	山 形 県												
	第6週												
急性呼吸器感染症定点 内科・小児科	0歳	1～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳～	合計
急性呼吸器感染症	160	1111	1102	702	127	66	110	106	47	59	51	26	3667

< 定点当たり報告数グラフ >

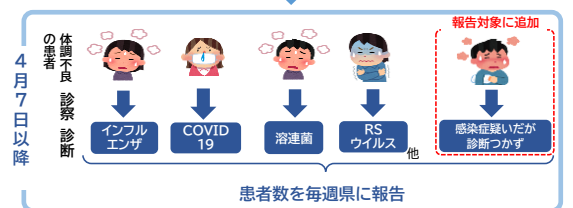
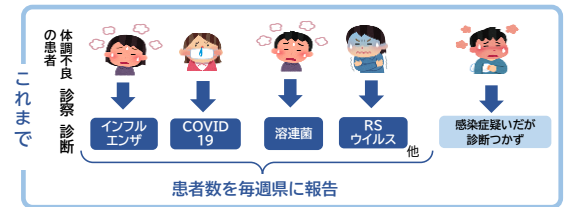
急性呼吸器感染症(ARI)
サーベイランスについて

平時より、①流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向の把握、②未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する体制の整備、③国内の急性呼吸器感染症の発生状況について、国民や医療関係者の皆様へ情報が共有できる体制を整備するために、急性呼吸器感染症が4月7日から五類感染症に位置づけられ、サーベイランスが始まりました。

ARIサーベイランスは、症例定義※に一致する患者数の発生を把握する症候群サーベイランスです。

※咳嗽(がいそう)、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

ARIサーベイランスにおける対象感染症は、インフルエンザ、COVID-19、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に加え、新たに五類感染症に位置づけられた「(診断名のつかない)急性呼吸器感染症」となります。



詳しくは
厚生労働省HPへ▶▶

